



校長室だより

やる気みなぎる『楽しい』学校

きまがせ



令和7年 9月 5日
野田市立木間ヶ瀬小学校
校長 大島 恵子



夏休みの話題①～戦後80周年～

今年は戦後80周年。この夏の期間にも様々なイベントやテレビ番組、書籍類が出ていたことと思います。児童はもちろん、保護者のみなさんも、私たち教員にも戦争体験者はいません。私の母は、長野県に疎開したということ、義理の母は、東京大空襲を体験したとは聞きましたが、そのことに関してじっくり話をしたということでもありません。

夏休み期間中に「火垂の墓」をテレビで放映していました。娘が(社会人1年目)真剣に見ていたのですが、私はこの映画を見るととても切なくなるので、もうみなくていいかなという気持ちになります。戦争中、立場の弱い人は、厳しい、そして苦しい生活をしていた現実が描かれていました。

小学校では主に国語で戦争、いや平和教材があります。紹介します。

4年「一つの花」6年「川とノリオ」6年生は社会科の歴史の学習で、日本の戦争ことも学習します。

終戦記念日(8月15日)は過ぎてしまいましたが、今私たちが生きているのは、戦後80年、他の国では戦争を行っているという事実があることも忘れず、小学生に分かるよう伝えていかなければならないと考えています。

夏休みの話題②～イチロー野球殿堂入り～

この夏にもう一つ話題がありました。

アメリカ大リーグで活躍している大谷翔平選手をみなさん知っていることと思います。今や大谷選手をはじめ、山本由伸選手、鈴木誠也選手とアメリカの大リーグで活躍している選手がたくさんいます。みなさんがまだ生まれていない今から24年前、大リーグに移籍し活躍した選手がいます。そしてその人が、長年の活躍がアメリカで認められ「野球殿堂入り」をしたニュースがこの夏休み中にありました。誰か分かりますか。「イチロー選手」です。

イチロー選手が、野球殿堂入り式典で英語でスピーチしたのですが、その中で心に残った言葉があります。「継続は力なり」です。イチローは『(目標を)達成する基盤となっているものは、継続性だと後に気付いた。若い選手に夢を持つこと、そして大きな夢を持つことを勧める。でも同時に、夢と目標の違いも理解して欲しいと思っている。夢を目標に変えるには、(目標を)達成するには何が大事なのか(自分に)正直でなければいけない』と述べていました。夢を目標に変え、今の自分が何をしなければならないかを考え、実行していくことの大切さを伝えているのであらうと感じました。

